

Ⅷ 検査課の業務概要

検査課は、印旛健康福祉センター（本所）と印旛健康福祉センター成田支所（支所）の検査業務を「千葉県検査業務運営要領」に基づき、関係各課と連携して行っている。

支所へは、細菌検査受付、H I Vの即日検査に検査課員が出向いて対応している。

業務内容は、感染症・食中毒等に係る検査、エイズ対策等にかかる検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、尿一般等である。

また、検査技術及び精度の向上のため精度管理事業も行っている。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策としてH I V抗体検査を 288 件、性感染症対策として梅毒検査を 280 件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査を 287 件及びB型肝炎ウイルス抗原検査を 288 件、原子爆弾被爆者健診に係る尿検査を 49 件、結核菌検査を 9 件、ぎょう虫卵検査を 2 件実施した。

(2) 細菌検査

平常時の感染症対策としての給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等を対象とした赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌及び腸管出血性大腸菌O 1 5 7等の腸内細菌検査を 11,603 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品衛生監視指導のために食品機動監視課が管内施設から収去した食品等について 188 検体 1,363 項目を実施した。

(2) 乳類規格試験

市販の牛乳等について、規格試験を 2 検体 12 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生時における患者及び接触者の菌検査を 15 事案 63 検体実施し、腸管出血性大腸菌 0157 を 6 件、腸管出血性大腸菌 026 を 2 件、腸管出血性大腸菌 0103 を 1 件検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を 73 事案 342 検体 6,698 項目実施し、ノロウイルスを 174 件、セレウス菌を 3 件、サルモネラ属菌を 6 件、腸管出血性大腸菌 0157 を 1 件、腸管毒素原性大腸菌 0159 を 1 件、黄色ブドウ球菌を 35 件、カンピロバクターを 13 件、ウエルシュ菌を 9 件検出した。

4 精度管理事業

検査結果の信頼性の確保のために実施し、(1)、(2)ともに良好な結果であった。

(1) 内部精度管理

(2) 外部精度管理

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
血 液	梅毒	TP 法	315	284	280	193	87
		STS 法	315	284	280	193	87
	HIV 抗体		328	307	288	199	89
	HCV 抗体		326	300	287	199	88
	HBs 抗原		327	301	288	199	89
	その他		-	-	-	-	-
尿	糖		71	56	49	49	-
	蛋 白		71	56	49	49	-
	ウロビリノーゲン		71	56	49	49	-
	潜 血		71	56	49	49	-
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	-	-	9	9	-
		培 養	-	-	9	9	-
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	24	24	2	2	-

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 26 年度		13,182	9,359	2,505	1,093	225
平成 27 年度		11,626	7,637	2,549	958	482
平成 28 年度		11,603	7,006	2,753	1,114	730
(本 所)	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	2,377	1,636	74	354	313
	腸管出血性大腸菌 O157	3,552	1,636	1,375	236	305
	その他の菌 (腸炎ビブリオ)	36	-	-	-	36
(成 田 支 所)	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	2,365	1,875	150	330	10
	腸管出血性大腸菌 O157	3,273	1,859	1,154	194	66
	その他の菌 (腸炎ビブリオ)	-	-	-	-	-

※ 1 : サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 2 : () 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2－(1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
検 体 数		202	207	188	50	138
項 目 数		1,099	1,068	1,363	491	872
項目内訳	細菌数(生菌数)	187	186	175	41	134
	大腸菌群の有無	177	190	179	45	134
	黄色ブドウ球菌	195	181	167	40	127
	サルモネラ属菌	189	178	165	40	125
	腸炎ビブリオ	10	6	13	4	9
	腸炎ビブリオ最確数	13	7	8	-	8
	カンピロバクター	113	115	147	36	111
	E. coliの有無	108	117	86	45	41
	E. coliの最確数	3	3	3	-	3
	腸管出血性大腸菌 0157	96	79	80	40	40
	腸管出血性大腸菌 026	4	3	68	40	28
	腸管出血性大腸菌 0111	4	3	68	40	28
	腸管出血性大腸菌 0103	-	-	68	40	28
	腸管出血性大腸菌 0121	-	-	68	40	28
	腸管出血性大腸菌 0145	-	-	68	40	28

(2) 乳類規格試験

表2－(2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	印旛保健所 (本所)	印旛保健所 (成田支所)
検 体 数		8	5	2	-	2
項 目 数		36	30	12	-	12
項目内訳	細菌数(生菌数)	8	5	2	-	2
	大腸菌群の有無	8	5	2	-	2
	比重	5	5	2	-	2
	酸度	5	5	2	-	2
	無脂乳固形分	5	5	2	-	2
	乳脂肪分	5	5	2	-	2

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分		事案数	計	便			その他
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
平成 26 年度		15	49	21	28	-	-
平成 27 年度		20	68	20	48	-	-
平成 28 年度		15	64	27	37	-	-
(本所) 印旛保健所	コレラ菌	1	1	-	1	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	10	45	22	23	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	7	3	4	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	-*	4	2	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 06	-	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌型不明	2	5	-	5	-	-	
(成田支所) 印旛保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	1	2	-	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-

※：腸管出血性大腸菌 0157 と同一事案

表3-(1)-イ 感染症発生に伴う検査の検出菌内訳

(単位：件)

区 分		事案数	計	便			その他
				経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
(本所) 印旛保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	4	6	5	1	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	2	2	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	-*	1	-	1	-	-
(成田支所) 印旛保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-

※：腸管出血性大腸菌 0157 と同一事案

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

	区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
	事案数							
平成 26 年度	48	検体数	336	11	290	-	35	-
		項目数	6,289	209	5,415	-	665	-
平成 27 年度	44	検体数	183	-	169	-	14	-
		項目数	3,655	-	3,381	-	274	-
平成 28 年度	73	検体数	342	3	293	2	44	-
		項目数	6,698	45	5,983	42	628	-
項目 内訳		コレラ菌	317	2	283	2	30	-
		赤痢菌	317	2	283	2	30	-
		チフス菌	317	2	283	2	30	-
		パラチフス A 菌	317	2	283	2	30	-
		腸炎ビブリオ	317	2	283	2	30	-
		NAG ビブリオ	317	2	283	2	30	-
		ビブリオ ミミクス	317	2	283	2	30	-
		ビブリオ フルビアリス	317	2	283	2	30	-
		黄色ブドウ球菌	317	2	283	2	30	-
		サルモネラ属菌	317	2	283	2	30	-
		セレウス菌	317	2	283	2	30	-
		ウエルシュ菌	319	2	285	2	30	-
		カンピロバクター	320	2	286	2	30	-
		エルシニア エンテロコリチカ	317	2	283	2	30	-
		エロモナス フィドロフィア	317	2	283	2	30	-
		エロモナス ソブリア	317	2	283	2	30	-
		プレジオモナス シゲロイデス	317	2	283	2	30	-
		下痢原性大腸菌	317	2	283	2	30	-
		腸管出血性大腸菌 0157	318	3	283	2	30	-
		腸管出血性大腸菌 026	318	2	284	2	30	-
		ノロウイルス	271	-	269	2	-	-
		ロタウイルス	24	-	24	-	-	-
		アデノウイルス	24	-	24	-	-	-
		大腸菌群	16	2	-	-	14	-
		細菌数 (生菌数)	16	2	-	-	14	-
		その他 ()	-	-	-	-	-	-
	検出 菌等 内訳		黄色ブドウ球菌	35	-	33	1	1
		サルモネラ属菌	6	-	6	-	-	-
		セレウス菌	3	1	1	-	1	-
		ウエルシュ菌	9	-	9	-	-	-
		カンピロバクター	13	-	13	-	-	-
		腸管出血性大腸菌 0157	1	1	-	-	-	-
		腸管毒素原性大腸菌 0159	1	-	1	-	-	-
		ノロウイルス	174	-	173	1	-	-
		大腸菌群	10	1	-	-	9	-
		細菌数 (生菌数)	7	1	-	-	6	-

表3 - (2) -イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		印旛保健所(本所)	印旛保健所(成田支所)
コレラ菌		166	151
赤痢菌		166	151
チフス菌		166	151
パラチフス A 菌		166	151
腸炎ビブリオ		166	151
NAG ビブリオ		166	151
ビブリオ ミミクス		166	151
ビブリオ フルビアリス		166	151
黄色ブドウ球菌		166	151
サルモネラ属菌		166	151
セレウス菌		166	151
ウエルシュ菌		168	151
カンピロバクター		169	151
エルシニア エンテロコリチカ		166	151
エロモナス フィドロフィア		166	151
エロモナス ソブリア		166	151
プレジオモナス シゲロイデス		166	151
下痢原性大腸菌		166	151
腸管出血性大腸菌 0157		167	151
腸管出血性大腸菌 026		167	151
ノロウイルス		142	129
ロタウイルス		9	15
アデノウイルス		9	15
大腸菌群		16	-
細菌数(生菌数)		16	-
その他()		-	-
合 計		3,519	3,179
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	11	24
	サルモネラ属菌	5	1
	セレウス菌	1	2
	ウエルシュ菌	5	4
	カンピロバクター	10	3
	腸管出血性大腸菌 0157	1	-
	腸管毒素原性大腸菌 0159	1	-
	ノロウイルス	101	73
	大腸菌群	10	-
	細菌数(生菌数)	7	-

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	32
繰り返し試験	細菌数 (生菌数)	6
	牛乳理化学	1
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	7
	腸管出血性大腸菌 026	6
	腸管出血性大腸菌 0111	6
	腸管出血性大腸菌 0103	6
	腸管出血性大腸菌 0121	6
	腸管出血性大腸菌 0145	6
	黄色ブドウ球菌	14
	大腸菌	26
	サルモネラ属菌	13
	腸炎ビブリオ	4

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 E. coli 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌
千葉県衛生研究所	遺伝子検査による赤痢菌の推定 ノロウイルス (RT-PCR、リアルタイム PCR)